

「世田谷UDスタイル」とは

多くの人がまちを快適に利用するための工夫や配慮を、自分自身の日常の暮らしに取り入れ実践していくことが「世田谷UDスタイル」です。様々なスタイルをこの冊子では紹介しています。

第12号の内容

- 聞こえない友達とみんなで遊ぼう — 02
～一緒に楽しめる新ルール～
- 遊びを考えてみよう! — 03
- みんなで楽しめる新しいルールで遊ぼう! — 04～07
- 遊んでみてどうだった? 聞こえない人の声 — 06
- 松森さんのコメント — 07
- 手話ワークショップ — 08
- 聞こえない人とのコミュニケーション — 09
- 世田谷区の取組み — 10
- 『世田谷たがいがいプロジェクト』 — 11
- UDクロスワード — 裏表紙



遊びを考えてみよう!

聞こえない人の遊びは、どんな感じ?

鬼がいつ振り返るか分からないから、誰かの後ろで進むしかないよ。

だるまさんが転んだ



イス取りゲーム



みんな座り始めた! 音楽が止まったのかな?

考えた遊び方は5つです。

- あそび1 なんでもバスケット.....p4
- あそび2 イス取りゲーム.....p5
- あそび3 スイカ割り.....p6
- あそび4 花いちもんめ.....p7
- あそび5 だるまさんが転んだ.....p7

聞こえない友達と



一緒に楽しめる新ルール

みんなで遊ぼう

1回目 10/5 ワークショップ
聞こえない友達も一緒に楽しめる遊び方を考えよう!

花いちもんめ

スイカ割り

2回目 10/25 ワークショップ
考えた遊び方を実践! みんなに遊んでもらおう!

まちの中にはさまざまな人が暮らしています。しかし、毎日の生活の中でそれぞれの多様な状況について考えられないことがあります。

例えば、聞こえない友達と一緒に「なんでもバスケット」をする場合、どうすれば遊べるのでしょうか。お題を言う声が聞こえない人は、お題の内容もイスから動くタイミングも分かりません。

令和7年度UDスタイルワークショップでは、子どもの頃に遊んだ遊びのルールから聞こえない人が困るところを探し、その解決方法を話し合いました。出てきた意見をもとに実際に遊びながら、ルールを変えたり補ったりすることで、みんなで楽しめる「新ルール」を作りました。そのルールをいくつか紹介します。

聞こえない友達も楽しめる遊び方って、何だろう?

